

実施計画事業名		中小小売業等支援事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		建設産業部 水産商工課		課長(主幹)名	畑 均			
総合計画体系	分野	5	産業振興					
	政策	3	地域経済を支える未来の芽を育成					
	施策	1	商業の振興を図ります					
	関連施策							
現状と課題	近年、中小小売業者等は、コンビニエンスストアや郊外型の大型店進出、インターネットショッピングの普及などにより顧客を取り込むことが難しい状況が続いており、売上の減少と空き店舗増加等の深刻な問題を抱えている。また、中小小売業者の不振は卸売業者に波及し、取扱高の減少につながっている。							
目的	中小小売業者や卸売業者等を支援することにより、多様化する市民(消費者)のニーズに応え、地域経済の活性化を図る。							
5ヶ年展開の	関係機関と連携し、中小小売業における魅力ある品ぞろえや店舗づくり、さらには卸売業者における流通・産業構造の変化に対応した業態の見直し、経営の効率化などの取組を支援するとともに、経営の安定化に向けた制度の充実を図る。							
成果指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	人口1人あたりの卸売業・小売業の年間販売額		万円	目標	-	↑	↑	
説明	年間販売額/人口(3月31日現在) 北海道公表資料「商業統計調査第7表」から(3年毎の実施:H19年値 392.4)			実績	-	-	/	
活動指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	商工会議所による中小企業に対する相談支援実施件数		件	目標	3,300	3,350	3,500	
	説明			実績	2,914	2,900	/	
	制度資金貸付件数		件	目標	60	70	100	
	説明		稚内市中小企業特別融資規則に基づき、貸付を行なった件数(小売業+卸売業のみ)	実績	63	79	/	
				目標	-	-	-	
	説明			実績			/	
				目標	-	-	-	
説明			実績			/		
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	2,496	1,839	3,290		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	18	132	330		
	一般財源		千円	2,478	1,707	2,960		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.10	0.22	0.10		
人件費(B)		千円	693	1,494	679			
計(A+B)		千円	3,189	3,333	3,969			
状況変化	実施計画当初(平成21年~)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 成果指標に用いている「年間販売額」については、北海道が実施する「商業統計調査」の公表値を用いているが、指標設定後に調査手法が変更され、直近では平成24年8月調査まで実施されないこととなったため実績が確認できない状況であるが、中長期的には駅前再開発事業や中心市街地の周遊動線計画、さらには中央地区商店街振興計画の着実な実施(ポイントカード事業、情報発信事業など)により一定程度の効果があったものとする。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 具体的な対策等に必要となる、年間販売額等の把握は現在行われていないため、今後その算出方法を検討する。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--